

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学麻酔科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成31年1月 福島県立医科大学医学部麻酔科学講座 講座主任  
井上 聡己

【研究課題名】

深部静脈血栓症スクリーニング目的の術前D-ダイマー値の有用性について

【研究期間】

2019年1月 (倫理委員会承認後) ~2023年11月30日

【研究の意義・目的】

手術をうける患者さんの中には、深部静脈血栓症といって、足や骨盤内の静脈に血液の塊(深部静脈血栓)が様々な理由できてしまう方がおられます。この血栓は、手術前・手術中・および術後に、肺など重要な臓器に移動して詰まらせてしまい、命に関わる合併症を引き起こすことがあります。従って、術前の深部静脈血栓症を見つけ出して、適切な予防処置をするのが重要です。確実に診断できる検査法に、下肢静脈エコーや造影CTがありますが、全ての患者さんにそれを行うのは費用や労力から現実的でないため、採血で簡易にわかる「D-ダイマー」の値によって、前述の画像診断を行う患者さんをふるいにかけています。しかし、そのD-ダイマーがどの程度であれば深部静脈血栓症を発症しているかの基準値が明確ではなく、主治医および麻酔科医の適宜判断しているのが現状です。今回D-ダイマーと血栓の有無の関係性を評価することによって、検査の精度が上昇し、深部静脈血栓症を早期に発見することにつながるのではないかと考えました。

【研究の対象となる方】

2017年1月から2018年10月の間に、福島県立医科大学附属病院の甲状腺内分泌外科および乳腺外科で手術を受けた患者さん

【研究の方法】

上記対象者の診療録から情報(患者の基本情報、D-ダイマーの値、画像検査の結果、深部静脈血栓症の有無、血栓の部位、精査を依頼した診療科)を収集します。術前のD-ダイマーの結果と下肢エコーの結果、および術後合併症の有無を調査し、その関係性を分析します。

【研究組織】

(所属)	(職)	(氏名)
麻酔科学講座	教授	井上聡己
麻酔科学講座	専攻医	田中詩織
手術部	准教授	小原伸樹
麻酔科学講座	教授	黒澤伸
麻酔科学講座	准教授	五十洲剛

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部麻酔科学講座 担当 田中詩織・小原伸樹

電話:024-547-1342 FAX: 024-548-0828  
E-mail:masui@fmu.ac.jp

**【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】**

試料・情報が該当研究に用いられることについては研究対象者ご本人又は代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部麻酔科学講座 担当 田中詩織・小原伸樹  
電話:024-547-1342 FAX: 024-548-0828  
E-mail:masui@fmu.ac.jp